

経済と雇用



雇用の創出や中小企業への融資などを行い、市民の生活と企業の経営を支えます。

景気対策のための 貸付金融資産を大幅に拡大

新規融資枠 **300億円**

4月から

前年比で
100億円増



長引く景気低迷により資金繰りが困難な中小企業者を対象に、利息1.3%~1.5%の資金を3,000万円まで融資します。市が信用保証料の4分の1を負担します。

雇用の 創出を推進

22億8,700万円

4月から

計1,322人の
雇用創出

失業した方のための緊急的な短期雇用や、市と企業が連携した継続的雇用などを創出します。



4月から



地元中小企業へ 資金補助などを実施 **6,900万円**

商店街のPR活動や中小企業の技術開発の支援、道内外への販路拡大のための補助などを行います(30ページもご覧ください)。

そのほか ▶ 住宅の耐震化や省エネルギー化などへのリフォーム費の補助(9,000万円) など

都心部の魅力アップ



都心部の整備を行い、市民はもちろん国内外の人たちが魅力を感じられるような空間をつくります。

創成川の公園を整備 **6億8,700万円**

23年春
完成



南4条から北1条の創成川通アンダーパスの上に公園ができます。ライラックと緑に囲まれた園内では、彫刻家・安田侃^{やすだ かん}などの作品を見ることができます。

駅前通地下歩行空間が完成 **54億5,100万円**



地下鉄大通駅と札幌駅の間に、誰もが快適に移動できるバリアフリーの地下通路が完成。イベントスペースや映像装置などを設置し、にぎわいのある空間をつくります。

そのほか ▶ 500m美術館※の展示環境を整備(1,000万円) など

※11月に地下鉄大通駅とバスセンター前駅を結ぶ地下通路で開催するアート展



札幌市長 上田文雄

次世代のために礎を築く

今回の予算では、厳しい経済状況を乗り切るための取り組みに加え、札幌の魅力を高め、国内外にアピールする政策にも力を入れました。こうした取り組みを通じて街を活性化し、魅力ある札幌を次世代へ引き継げるよう、共に考えていきましょう。



札幌の財政についてもっと詳しく知りたい方は『さっぽろのおサイフ』

札幌の財政状況をお財布に例えて、分かりやすく解説したパンフレットです。

【配布場所】

市役所2階市政刊行物コーナー、区役所など
ホームページでも紹介しています
www.city.sapporo.jp/zaisei/kohyo